

日本画材を使って、団扇に絵を描こう！



うちわは日本で古くから使われている、夏の代表的な風物です。日本画家・鍋木清方は、作品の中でうちわを持つ女性を涼やかにあらわしたほか、うちわのデザインも手がけています。

日本画材を使って、あなただけのうちわを作ってみませんか？

当日は、植物などのモチーフをご用意しておりますが、お好みの描きたいものの写真やスケッチなどをご持参ください。また、日本画材はすべて当館でご用意しております。



日 時：令和3年（2021）7月11日（日）

①13時～14時30分 ②15時～16時30分

※14:30～15:00 までは展示室の換気と清掃のため、一時閉館します。

会 場：鎌倉市鍋木清方記念美術館 ホール

対 象：どなたでもご参加いただけます（事前申込）

各回6名様程度

料 金：1,000円（おひとり一回につき。入館料別途）

※画材はすべて当館で用意いたします。

お申し込み・問い合わせ先 7月2日（金）午前9時～

お電話か当館窓口にて

（ご参加の時間帯①か②をお選びください）

電話：0467-23-6405

アクセス：JR横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、

小町通りを北に徒歩7分左折。

